

令和3年やまがたハイブリッド環境展

◎ 開催期間

令和3年10月23日～令和4年1月10日

◎ 主な内容

(1) 特設ウェブサイトによるオンライン企画

- ・40の企業・団体による出展（動画等）
- ・3Rスペシャルトーク（滝沢秀一「お笑い芸人・ゴミ清掃員」）
- ・山形ゆかりの著名人による環境メッセージ動画（工藤あやの、ウド鈴木、朝倉さや）
- ・環境動画投稿コーナー（投稿動画数：19）
- ・SDGsクイズ（正解者に抽選で賞品）

(2) リアル企画・ハイブリッド企画 ※は共催・協賛事業

- ・おもちゃの交換会「かえっこバザール」（31組91人）
- ・山形大学3Rワークショップ「プラスチックの分類実験からリサイクルを学ぼう！」（44人）
- ・廃棄物処理事業者への応援メッセージによるリサイクル自転車抽選会（85人）（※）
- ・スポGOMIやまがた環境展大会（LIVE配信）（46人）（※）
- ・エコカップやまがた2021（LIVE配信）（39人）（※）
- ・エコフォトコンテスト（211人）（※）

◎ 閲覧・参加者数 22,107人



テイクアウトボックス実証実験【新規】

◎ 目的

外食時に食べきれなかった料理の自宅への持ち帰りを推進するため、県内飲食店でテイクアウトボックス（持ち帰り容器）を試験的に利用してもらい、客への声の掛け方やテイクアウトボックスの形状・デザイン等を検証し、今後の本格展開につなげる

◎ 実施店舗

もったいない山形協力店のうち希望した飲食店28店舗

◎ ボックスの仕様及び配布個数

紙製、（外寸）W182\*D118\*H57mm（内箱内部）耐水・耐油加工、1店舗あたり100個

◎ 実施時期

令和3年10月～令和4年3月

◎ 参加店舗の声（現時点）

- ・県の事業ということでお客様に勧めやすく、また気兼ねなく持ち帰ってもらえる
- ・ポスター、チラシや、箱への注意事項記載でお客様の理解が得られている
- ・サイズはちょうど良く、耐水・耐油加工されているのも良い
- ・キャラクターがあるのも親しみやすい



## 県機関でのフードドライブ【新規】

### ◎ 対象

庁舎に勤務する職員

### ◎ 実施場所及び期間

#### (1) 県庁舎

- ① 令和3年9月7日
- ② 令和4年1月27日～28日

#### (2) 庄内総合支庁舎

令和3年10月29日

### ◎ 提供先

- ・ 県庁舎 一般社団法人やまがた福わたし（山形市）
- ・ 庄内総合支庁舎 東北公益文科大学学生団体「Liga」（リーガ）（酒田市）

### ◎ 成果等

- ・ 職員の自宅での食品ロスの削減
- ・ 県民のフードドライブ活動への理解が向上（1月には報道を見た一般の方数人が県庁舎に持参した事例も）

#### （やまがた福わたし 伊藤智英代表理事の話）

- ・ 9月の県庁舎フードドライブの様子がテレビ等で報道されると、一般の方からぜひ提供したい、どこに持っていったらよいのかなどのお問い合わせが多数
- ・ その結果、提供量が約1.5倍に増加



県庁舎



庄内総合支庁舎

## リサイクル認定製品展示会【新規】

### ◎ 背景

- ・ リサイクル認定製品の利用拡大に向け、製造事業者の声を聞いたところ、「商談会等よりも、一般県民へのPRが先」との意見が多かったため、展示会を企画
- ・ その後、開催の場に予定していたやまがた環境展が、コロナ禍により大規模会場での開催を取り止めたことから、調整のうえ、展示会会場は大型商業施設に変更

### ◎ 開催日及び場所

令和3年12月17日～19日（週末3日間）  
イオンモール山形南（山形市若宮）

### ◎ 内容

- ・ 全51認定製品の紹介パネル展示、一部製品のサンプル展示
- ・ 職員による案内、説明
- ・ 民生品（解体自動車のエアバッグやシートベルトを利用したバッグや椅子）の製造事業者による即売

### ◎ 成果等

- ・ 来場者 417人
- ・ 職員の説明を熱心に聞かれる方が多く、また、親子での来場も目立った
- ・ 即売では、「一点ものなのか」と確認の上、通常品よりもやや高価なバッグを購入されるお客様もあった



## 3R 研究開発事業費補助金・ 循環型産業施設整備事業費補助金

### ◎ 交付決定事業（※外部委員による評価委員会での審査）

#### 【研究開発】

- ① きのこの廃菌床の家畜飼料化
- ② 廃棄水産物等の新たな加工商品化
- ③ 熱硬化性プラスチック廃材の自社再利用

#### 【施設整備】

- ① 木くずを燃料化するための自走式破砕機
- ② 自社で再利用するためのプラスチック成形バリ破砕機
- ③ 廃棄されるパック詰め食品の破袋分別機

## 専用ウェブページ開設【新規】

### ◎ 項目

- (1) プラスチックごみを減らそう
- (2) みんなで減らそう食品ロス！
- (3) みんなで推進リサイクル！

### ◎ リンク先（ページ下部の下記バナーからアクセス）

県循環型社会推進課ホームページ内  
<https://www.pref.yamagata.jp/050010/kensei/shoukai/soshikiannai/kankyoenergy/050010.html>

### ◎ 月1回を目途にコンテンツを追加中

プラスチックごみを減らそう

みんなで減らそう食品ロス！

みんなで推進リサイクル！



## とびしまクリーンツーリズム オンライン 2021

### ◎ 背景

当初は令和元年度までと同様にリアルでの実施を予定していたが、コロナ禍のため昨年度に引き続き中止とし、調整のうえ、オンラインでの開催に変更

### ◎ 開催方法及び時期

オンラインツアーとして令和3年12月から1月の土日、約90分のプログラムで計10回開催

### ◎ 対象

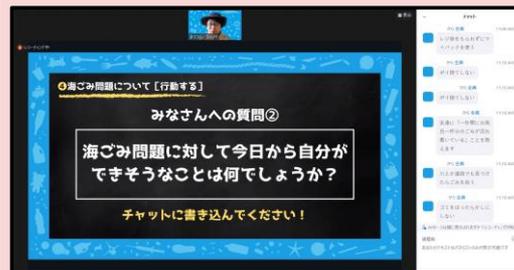
県内在住の小中学生の親子等（参加無料）

### ◎ 主な内容（双方向LIVE配信、小学5年生～中学2年生想定）

- ・海ごみ講座（海ごみ問題について写真や映像で説明）
- ・飛島の生配信（島の魅力や海岸の様子等）
- ・マイクロプラスチックを使った万華鏡づくり

### ◎ 成果等

- ・参加者 95組 244人
- ・キャンセル待ちが133組(271人)に達する人気
- ・参加者からは、「世界の大きな問題が、身近な飛島で起きていることにショック」「現状を目で見て、ごみがどのように流れて来るかが分かった」「本を読む以上に、海ごみ問題への意識が高まった」などの声
- ・新聞のコラムで、小6の孫が参加した執筆者が「オンラインでの環境学習をより広める意義は大きい」



←参加者への問いかけ（上小窓が講師、右が参加者の書き込み）

↓海岸からLIVE配信

